

坂の街思いやりのごみ回収

呉市は新年度から、家庭ごみを収集場所に運び出すのが困難な高齢者や障害者の世帯を対象に、無料の戸別収集を始める。担当職員による安否確認にもつながり、新年度一般会計当初予算案に軽ダンプカー一台の購入費百六十万円を計上した。

市内には、いみき出すのに階

新年度から呉市 高齢・障害者宅へ

段の上り下りが必要な斜面住宅地が多く、近所の人や親類が肩代わりしている。高齢化が進み、肩代わりも難しくなりつつあるため、希望に応じて市が請け負う。本人や家族などが申し込み、市職員が面接して収集頻度などの希望を聞く。可燃や不燃、資源ごみは、地区の収集日に玄関

安否も確認

先に出してもらおう。大型ごみは、一回ごとに電話で申し込む。市は、従来の収集車の巡回とは別に、戸別収集だけのルートを新設して対応する。周知期間を経て、六月ごろから実施する予定。当初は、百世帯程度を想定している。市業務課は「収集日なのにごみが出ていない場合に、声掛けをすることで、安否の確認にもなる」としている。

すこやかサポート



呉市役所
環境部 業務課

小迫 敏宏

私たちが責任を持って、
収集をさせていただきます



収集時に携帯する身分証